

「Mr.SOS」 企画書

◆ 注目した問題 … 遭難者が増えている

昨年に全国で発生した山岳遭難は2583件で、
遭難者は3111人、死者・行方不明者は354人と警視庁が発表。
2年ぶりに増え、統計が残る1961年以降で最多となった。

※ 毎日新聞 2018年6月21日

◆ 解決策 … 死者・行方不明者をなくす為に、 遭難の早期発見ができるアプリを開発！

◆ ターゲット … 自分らで計画して旅行する人 [若者・お年寄り・外国人観光客]

旅行に行く時は、旅行会社が考えて向こうが管理してくれる安心できる旅行と
自分らで計画して行く楽しいけど不安な旅行がある。

もし事故にあった場合、前者だと決められた時間に旅行客が目的地に
着いてないと電話してくれて気づいてくれるが、
後者の場合に、このアプリを自分らで計画する人たちへおすすめする。

若者 … 山などの知識があまりないため

お年寄り … 遭難者の半数は60歳以上だったため

外国人 … 昨年は2013年の2.8倍となる121人が遭難

◆ アプリの目的 …

- ・ 遭難の早期発見をして、死者・行方不明者をなくす
- ・ 安全意識を高めて、遭難者を減らす

◆ プロモーション方法 …

- ・ 実際に事故をした人の動画を作りユーザーに危機感を抱かす
- ・ おじいちゃんおばあちゃんはテレビ・プレスリリース
- ・ 外国人観光客は飛行機の中のテレビで広告する

◆ 差別化 …

類似アプリは遭難を事前に防ぐものだと捉え、

また、緊急電話は事故をしても動けるのを想定してしていると考える。

それをふまえて圏外でも大丈夫・SNSで第三者に送信するという点で差別化。

外国人観光客には大使館を使って本国にいる家族に連絡・また遭難搜索の要請をする。

警察に連絡するかしないかの判断材料に使ってもらう。

「Mr.SOS」 アプリ使用の流れ

「Mr.SOS」は、
アプリ登録者が遭難しているかもしれない状況を判断し、
SNS と連携し、登録者の知人に **SOS 通知**を発信するアプリです。

SOS 通知を発信する時

登録者が指定した SOS 通知を発信する条件 (下の③) を満たした時
また、その条件を満たした上で、登録者の知人が SNS で登録者にメッセージを送信した時

① スケジュールの設定

出発地・目的地・帰宅地や、各地点の所有時間などを決める。

② SNS での SOS 通知の設定

① SNS の種類を選択

② SOS 通知の設定をしたい友だちを選択 (制限あり)

③ SOS 通知を発信する条件の指定 (○○の箇所を指定)

- ・ 圏外になってから経った時間が○○時間以上の場合
- ・ 圏外ではない状態で、○○時間以上、位置情報の変化がない場合
- ・ 道路などから離れたところで○○時間以上、位置情報が動かない場合

④ 友だちそれぞれに、SOS 通知の内容の指定 (チェックする)

- ・ スケジュール内容全てを内容に含ませる
- ・ スケジュールの場所のみを内容に含ませる
- ・ 圏外になった最後の場所を内容に含ませる
- ・ 圏外になった最後の時間を内容に含ませる
- ・ 本人の最後のバッテリー残量を内容に含ませる

③ 登録完了！ (登録後の機能)

- ・ 圏内 or 圏外、バッテリー残量の確認
(圏外になってる場合、なってから経ってる時間を表示)
- ・ スケジュールの確認、修正
- ・ 現在地の確認
- ・ SOS 通知の確認、修正
- ・ アプリの通知設定
(バッテリー残量の通知、圏外になったらする通知)

「Mr.SOS」 相関図

～SOS 通知を発信する条件を満たした時の相関図～

SOS 通知を発信する時

登録者が指定した SOS 通知を発信する条件を満たした時

また、その条件を満たした上で、登録者の知人が SNS で登録者にメッセージを送信した時

[アプリ登録者に **Mr.SOS** と送った場合]

SOS 通知 もしくは、**安全だよ通知** のどちらかが絶対に送られてくる。

アプリの画面で **✓ 電波あり** にしていると、**安全だよ通知**

✓ を外していると、**SOS 通知** が来る設定になっています！

